

「木津川市オリジナル雑がみ保管袋」の作成について

1. 他団体の状況

作成・配布を実施している・していた団体

京都府：京都市 作成は7年前が最後、元々継続して作成する予定はなかった。

京丹後市 令和5年初旬に1回のみ配布。

大阪府：寝屋川市 小中学校に配布、余りを転入者へ配布。

豊中市 イベント時や古紙回収の協力団体へ配布。近々終了。

兵庫県：尼崎市 令和5年3月に1回のみ全戸配布。

滋賀県：彦根市 市民よりの申出のみに応じて配布。

守山市 令和5年夏に1回のみ全戸配布。その後は販売。

2. 木津川市の取組状況

平成27年頃 古紙リサイクル協会から提供の雑紙回収袋を配布（数量不明）

平成31年頃 先行事業として雑紙保管袋の作成（1,000枚）

令和元年度 オリジナル雑がみ保管袋の作成（7,850枚）

古紙回収事業登録団体へ配布・雑がみについての説明会実施

転入者への窓口説明時に配布を開始

令和2年度 オリジナル雑がみ保管袋の作成（15,200枚）

古紙回収事業登録団体へ配布

令和3年度～ 作成なし

※在庫より、転入者への配布は継続

3. 令和6年度配布方法／部数について

全戸配布を想定した作成部数：35,000枚

見積額：印刷製本費2,128千円、配布委託料664千円

※配布については、シルバー人材センターへ委託の上、一定期間内で全戸配布を予定